

# Poland-Japan Foundation

## NEWSLETTER



### 財団の設立

ポーランド-日本財団は、現代世界の課題に対応し、ビジネス、科学、文化、教育、そして制度間交流の分野におけるポーランドと日本の協力を深化させる必要性に応えるため、2024年に設立されました。国際的な経験を持つ専門家の尽力により、永続的なポーランド-日本関係の構築を促す対話と協力のための活発なプラットフォームを設立しました。市民、機関、そしてアイデアをつなぐことで、私たちは独立した非営利団体として活動し、ポーランドと日本の戦略的パートナーシップを支援するプロジェクトの実施を通じて革新的なアプローチを推進しています。私たちの使命は、ポーランド-日本関係を促進し、長期的な協力を構築することで、共同発展の新たな可能性を切り開くことです。

### ドキュメンタリー映画「遙かなる日本へ 知られざるポーランド人の物語」

2024年、財団はドキュメンタリー映画「遙かなる日本へ：知られざるポーランド人の物語」を初公開しました。この作品は、日本と深い関わりを持つポーランド人の人生を描き、ポーランド人宣教師の活動、プロニスワフ・ピウスツキによる日本のアイヌ文化の研究、日本に救出されたシベリア孤児ポーランド人の歴史、日露戦争の際に日本に抑留されたポーランド人捕虜の運命、暗号解読におけるポーランドと日本の協力、そしてヨハネ・パウロ二世の日本訪問の裏側など、多岐にわたるテーマを取り上げています。



未知の國日本で生きたポーランド人たちの知られざるストーリー。  
Far Away to Japan:  
The Untold Stories of the Polish People

製作・監督: ルカ・ラドスワフ・ティスキエヴィチ  
ナレーション: 齋藤 あや子、英語字幕: 岩田尚樹ニコラス  
撮影: 吉田 孝之、編集: 村久美 誠  
音楽: 鈴木 伸也、音響: 佐藤 勇輔、色彩: 田中 雅也、美術: 伊藤 勉子、衣装: 梶子、大  
澤 千 明、レンズ アシスタント: フィリップ・マーティン・クルツ、照明: 田中 雅也、音響効果: 山口 雄輔、キャラクターアート: 伊藤 勉子、音楽: 鈴木 伸也  
2024/日本(日本語/英語)カラー/ドキュメンタリー ©Tyszkiewicz Films



この映画は、独自に撮影した映像、資料、インタビューをふんだんに盛り込み、ポーランドと日本の歴史におけるあまり知られていないエピソードを紹介しています。初上映は東京のユーロライブシネマで行われ、満席の観客と多数の著名なゲストを迎えるました。これまでに、日本全国14都市で17回の上映が開催され、600名以上が鑑賞しました。

この映画は、共同通信社、中日新聞、季刊誌『TORII』などのメディアで高い評価を受けています。また、ポーランド映画協会の2024年版「新しいポーランド映画」カタログにも掲載されました。

私たちの映画がポーランドと日本の歴史と協力関係を広めることに貢献できることを大変嬉しく思います！

[WATCH THE PREVIEW HERE](#)



## 春のピアノコンサート "KIDS FOR KIDS" – CHOPIN AND NOT ONLY...

5月、私たちの最初の音楽プロジェクトとして、日本の子どもたちや若者を対象としたピアノコンサートが東京・渋谷ホールで開催されました。ステージには、さまざまなレベルの8名の日本人若手ピアニストが登場し、それぞれが熱意をもって演奏を披露しました。本イベントでは、ポーランドのピアニスト、ミハウ・ソブコヴィアク氏によるリサイタルも行われ、フレデリック・ショパンの作品や彼自身の作曲によるオリジナル曲が披露されました。

参加者してくださったピアニストたちに感謝申し上げるとともに、今後のさらなる成功をお祈り申し上げます。

[WATCH THE CONCERT VIDEO HERE](#)



 Poland-Japan Foundation

**2024**  
**Spring Piano Concert**  
**"Kids for Kids"**  
**Chopin and not only...**

A refreshing season has arrived. Why not take a breath to relax with beautiful music? At the Spring Piano Concert, children who have been practicing piano performance will showcase the results of their efforts and offer a pleasant time.

Additionally, Polish pianist and composer Michał Sobkowiak will give a special performance. The program will include works by Chopin as well as original compositions by Sobkowiak. We look forward to welcoming you all!

**Saturday, May 18, 2024**  
Open at 9:45 Start at 10:00  
**SHIBUYA HALL & STUDIO**  
5th floor of NKG Tokyo Building, 15-17 Sakuragakacho, Shibuya-Ku, Tokyo  
(3 minutes walk from the West Exit of JR Shibuya station)

Ticket: adult 1,500 yen / student 500 yen (all seats are unreserved)  
For reservations and inquiries, please contact us at the following:  
secretary@polandjapanfoundation.com

  
**Michał Sobkowiak**  
Born in Poland. Graduated from Chopin Academy of Music. Postgraduate study at the Zurich Conservatory. Won a prize at the Franz Liszt International Piano Competition in 1995. Has performed at major concert halls and music festivals across the world. Jury member of the PTNA and the Chopin International Piano Competition in Asia, the jury chairman of the European International Piano Concours in Japan. Founder of the Japan Jazz Pop Piano Competition. Currently a professor at Fukushima College and a lecturer at Showa University of Music.

Organized by Poland - Japan Foundation



## 関西地方とのコラボ



10月20日、姫路市でポーランドフェスティバルが開催されました。このイベントは、日ポ文化交流協会と在神戸ポーランド共和国名誉総領事館によって企画されました。フェスティバルの際、財団のラドスワフ・ティシュキエヴィチ会長は、姫路市市長の清本秀康氏と会談し、関西地域でのプロジェクトにおける連携の可能性や財団の今後の関与について意見交換を行いました。昨年、清本市長はクラクフを訪問しており、2024年には日本の姫路城とポーランドのヴァヴェル城との間で連携協力協定が締結されました。



日ポサロン会報

発行日 令和6年5月20日  
事務局 日本・中四国  
長岡 正  
〒573-0848 大阪府香里ヶ丘6-14-6  
TEL:072-852-2146  
<http://www.nipposalon.org/>



今年のフェスティバルのアートプログラムでは、ポーランドと日本のアーティストによるパフォーマンスが披露され、姫路インターナショナルスクールやワルシャワのナザレト高校の学生たちも参加しました。来場者は、ポーランド料理の美味しい品々を味わい、ボレスワヴィエツ陶器、化粧品、手工芸品などのポーランド製品を購入する機会を楽しみました。このフェスティバルは、神戸のポーランド名誉総領事である摺河征彦氏や関西のポーランドコミュニティを含む主催者たちの献身的な努力のおかげで、多くの注目を集め、大盛況でした。



大阪において、財団のラドスワフ・ティシュキエヴィチ会長は、ポーランドとの友情と協力を深めることに关心を持つ人々で構成される「ニ・ポサロン」組織のメンバーと会談しました。「ニ・ポサロン」は、1999年に関西地域に留学するポーランドの学生を支援する日本のボランティアの取り組みとして設立されました。長年にわたり、組織のメンバーは毎年1名のポーランドの学生を神戸大学に1年間招待し、生活費や渡航費を支援しています。今回の会合には、ワルシャワ大学から新たに奨学生に選ばれた学生が参加しました。

「ニ・ポサロン」の活動の一環として、社会的な集まりやポーランドに関する講演会、音楽コンサート、ショパンコンクールへのツアーなどが行われています。また、同組織は毎年、年次報告書も発行しています。



## POLAND-JAPAN CONNECT

### -スタートアップイベント

11月、ハイブリッドイベント「ポーランド-日本コネクト」を開催しました。「グローバルゲートウェイ：日本でのポーランドスタートアップの可能性を探る＆日本のスタートアップをポーランドに繋げる」という共通テーマのもと、CIC東京、CICワルシャワ、そしてオンラインで参加者が集まり、経験の共有やポーランドと日本間でのビジネス連携を築きました。

イベントのプログラムでは、日本のイノベーションエコシステム、市場参入戦略、両国のスタートアップの成功事例に焦点を当てた刺激的な講演やパネルディスカッションが行われました。文化の違い、ビジネスチャンス、そしてグローバル展開の戦略など、重要なトピックについて議論が交わされました。

イベントの最後には、ポーランドをテーマにした雰囲気の中でネットワーキングセッションが行われ、参加者はポーランドのビールやドーナツを楽しむ機会を得ました。

The image shows a promotional slide for the 'POLAND-JAPAN CONNECT' event. It features the Poland-Japan Foundation logo at the top left. The main title 'POLAND-JAPAN CONNECT' is in large bold letters. Below it, the subtitle 'Global Gateways: Exploring Opportunities for Polish Startups in Japan & Connecting Japanese Startups with Poland' is displayed. The date 'November 14, 2024, 18.00-20.00 JST (10.00-12.00 CET)' and location 'CIC Tokyo, Toranomon Hills Business Tower' are also mentioned. The slide includes a link 'Organized by Poland-Japan Foundation https://polandjapanfoundation.com/' and a tagline 'Meet. Connect. Make it come true' at the bottom right. Below the slide, there are four smaller images showing speakers on stage and audience members.

[WATCH THE EVENT VIDEO HERE](#)

The image is a promotional graphic for the 'POLAND-JAPAN CONNECT' event. It features a sunset view of the Warsaw city skyline, with the Palace of Culture and Science (Pałac Kultury i Nauki) prominently visible. Overlaid on the skyline is a large, stylized text 'POLAND-JAPAN CONNECT'. In the upper right corner, there is a graphic of a network or web of red dots connected by lines. At the bottom, there is a red banner with white text that reads '2024.11.14 6PM - 8PM HYBRID (CIC TOKYO&ONLINE)'. Below the banner, there are logos for the Poland-Japan Foundation, JETRO (Japan External Trade Organization), and VENTURE CAFÉ TOKYO.



## ポーランド日本財団とQUANTALYSEによるEXPO 2025での協力について

ポーランド日本財団は、ベルギーのコンサルティング企業であるQuantalyseと包括的な協定を締結し、2025年大阪で開催されるEXPOにおける同社の代表団を支援することとなりました。本協力の範囲には、日本市場の特性や日本でのビジネス展開に関するトレーニングの実施、潜在的なパートナーとのビジネス訪問の手配、ならびにEXPO 2025期間中の全面的な物流・実務支援が含まれています。



Quantalyseは、UBS、ライファイゼン銀行、アリアンツ・トレード、ABNアムロ、BNPパリバ・フォルティスといったグローバルブランドと協力し、欧州市場で活躍する著名なコンサルティング企業です。当財団の支援を得て、同社は日本市場への進出を決定しました。当財団が持つ日本に関する専門知識とQuantalyseの分析能力を組み合わせることで、新たな可能性を開拓します。私たちは、Quantalyseが日本市場への挑戦を成功させるために支援できることを大変嬉しく思います。

クリスマスと新年を迎えるにあたり、皆さまのご健康、ご多幸、そして公私ともに実りある年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

この特別な時期が、平穏と振り返りのひととき、そして新たな挑戦へのインスピレーションをもたらしますように。

私たちは、過去一年間のご協力に深く感謝とともに、2025年がもたらすであろう新たなチャンスを希望を持って迎えたいと考えております。

メリークリスマス、そして新年もどうぞよろしくお願ひいたします。

ポーランド日本財団

